

新年度のご挨拶



小綬鶏

桜が満開の季節となり、新年度がスタートしました。

日頃より、高山ちどり各施設の運営に際しまして、皆様の温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。前年度はたくさんのご支援とご協力のもと、当施設も大過なく過ごす事ができました。

さて、2000年に介護保険制度がスタートし、早いもので25年となりました。しかし、「現役世代人口の急減」等を見据えると、介護保険制度そのものの持続可能性が最大の課題とされています。人材不足や物価高騰等、高齢者介護を取り巻く環境は決して良い状況とは言えないかもしれませんが、

私たちの法人理念であります『DO FOR OTHERS』を常に念頭に置き、職員一丸となってご利用いただく皆様が、その人らしく生き生きとお過ごし頂けるようご支援するとともに、地域の皆様方がお気軽にお立ち寄りいただける施設としてあり続けるために、更に成長していけるよう努力してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



『DO FOR OTHERS』とは

“Do for others what you want them to do for you.”

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という意味です。

（日々所感）

昨年、あるテレビドラマのセリフでもありました「寛容」が「肝要」、この言葉を胸に日々過ごしていきたいと思います。



高山ちどり・高山ちどり別館
施設長 鶴田 幸一



2月16日に行われた、法人実践研究発表大会にて、機能訓練指導員と、別館3階介護職員が発表しました！

法人実践研究発表大会

「まあ行くこうよ。チームだから。」
別館3階ショートステイユニットでは、円滑化や情報共有、連携をテーマに、「ここに来てよかったなあ。」とさせていただける事を目的として研究に取り組みました。始めは職員間や他部署とのコミュニケーションをとる事こそが、円滑化には大切であると思っていたのですが、進めていく中でご入居者の生活全般をしっかりと把握する事が、情報共有や連携の始まりでそこから円滑に繋がるものだとして改めて分かりました。

廣部



「ノーリフティングを実践して見えてきた問題点～ノーリフティングへの新たな取り組み～」というテーマで発表しました。

高山ちどりではご入居者皆様が安全・安心に生活を送って頂ける様、職員にノーリフティングポリシーの浸透を図っています。

ノーリフティングポリシーの中には過度な介護負担を軽減し、自立支援に繋げるという意味があります。

今回の発表を通じて、改めてご入居者の自立支援に繋げ、安全で安楽に生活を送って頂ける様に努めていきたいと思いました。

仲村



2月



3月

1月



今回の郷土料理♪



始めまして、アンディと申します。
インドネシアから参りました。介護の経験はまだ足りないので分からない事もたくさんありますが、職員の皆さんに優しく教えていただき感謝しています。仕事や利用者のご事も早く覚えられよう頑張りたいと思います。



初めまして。

12月1日より高山ちどり別館に配属になりましたシティ・ロフィアと申します。インドネシアから参りました。2022年に介護国家資格を受けました。入居者様に丁寧に寄り添える介護士になれるように色々と吸収し、まだまだ成長できるように日々勉強を心掛けて精進していきたいと思います。これから頑張っていきますので宜しくお願いいたします。



2月から別館1階に入職しました、インドネシア出身のウィディヤと申します。
今後は介護福祉士の資格を取得し、ご利用者様一人ひとりにあった支援ができる介護士になりたいと思います。
ご利用者様の生活をしっかりとサポートしていきます。
迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



始めまして！デフィ・プラティウィです。インドネシアから、EPAの介護福祉士候補者として日本に来ました。今、介護の仕事をしながら、日本語も勉強している所です。
高山ちどりに、温かく迎えて下さり本当に感謝しています。
これからも頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



こんにちは。

リナ・サフィツリと申します。インドネシアから参りました。EPA候補生です。現在22歳です。高山ちどりで介護の仕事を初めて3か月になります。元気に働き、利用者さんの良い聞き手になれるよう努めたいと思います。ご指導とご支援のほど、どうぞよろしくお願い致します。



職員紹介



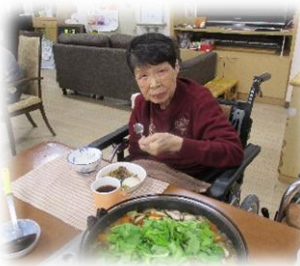
イベント報告 本館2階



暖かく穏やかな季節となりました。今年も書初めから始まり、様々なイベントを行いました。

1月1日は色鮮やかなおせち料理を食べながら、昔を思い出している方もおられました。午後からは書初めに参加され、「私は下手やから・・・」と遠慮しつつも、筆を持つと離さず何枚も書かれた方もおられました。1月28日は新年会を開催し、一緒に野菜を切っていただき、すき焼き鍋を囲って食事の時間を楽しまれました。

2月3日の節分は、福がくるようにと、鬼に扮した職員に「鬼は外ー、福は内ー」と思いっきりボールを投げておられました。2月20日の面前提供では、目の前でお寿司を握ってもらいました。「美味しい」「お腹いっぱい」と大満足のご様子でした。3月18日はカルピスゼリーを作り、好きなフルーツソースをかけて、「甘くて美味しい」とすぐに完食されました。今後は外に出て気分転換できるように企画も検討中です。



イベント報告 本館3階



春の訪れを感じる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

本館3階では、年始からさまざまな楽しい行事が行われました。

お正月には、おせち料理を皆で楽しみ、書初めでは「謹賀新年」や「お正月」など今年の抱負を込めて文字を書きました。

2月には、チョコレートフォンデュを楽しみ、節分では本物さながらの鬼が来た為、豆まきをして厄除けを祈りました。

3月には、カボチャのおしるこを作り、心温まるひとときを過ごしました。また、日中は体操レクリエーションも行い、健康維持に努めました。

これらの活動を通じて、入居者の皆さまが笑顔で過ごし、温かな日々を送っています。今後も引き続き、皆さまの健康と笑顔を大切にサポートしていきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



イベント報告 本館4階



春らしく穏やかな気候に心とむ季節となりました。4階のご入居者の皆様はお元気に過ごされております。

1月、施設長からお屠蘇をご入居者の皆様に振る舞われ、皆様笑顔で「美味しい」と喜ばれていました。職員からは、年賀状と謹賀新年の壁面の前で写真を撮らせていただきました。

2月、バレンタインレクリエーション。生チョコとホットチョコレードリンク作りをご入居者の皆様と一緒にしました。召し上がられ「こんな食べた事ないわあ。」と目をキラキラ輝かせながら仰っていました。

3月、お雛様とお内裏様の壁飾りを作りました。着物の柄を選ばれる際も「お雛様は赤で、お内裏様は緑かな？」と試行錯誤されていました。どのイベントの際も、普段関わりの少ないご入居者の皆様同士のコミュニケーションに繋がり、とても素敵なイベントになりました。

来年度も、ご入居者の皆様が楽しく過ごしていただける様なイベントを実施していきますので、次回もお楽しみに！



イベント報告 別館1階

別館1階の活動報告です。

1月は元旦に、フロアの共有スペースに職員が手作りのした「高山神社」で初詣。お賽銭を入れておみくじを引いて、絵馬を書いていただきました。ご入居者の方によっては、お屠蘇を飲まれ、新しい年を皆で元気に迎えました。

2月は節分でペットボトルに貼り付けた鬼にめがけてボール当てをしたり、段ボールで作った鬼のお腹めがけてボールを入れて厄払いをされました。なかなか入らず苦戦されていました。

3月はお雛祭りで、美味しいソフトワッフルを皆様で召し上がってお祝いをいたしました。

今年は雪が多い冬。春めいて行くにつれて、ご入居者の皆様が「今日はあったかいね」と、春の訪れを楽しみにしているのだなと感じます。これからもご入居者の皆様に楽しんでいただける様な取り組みを考えて行けたらと思います。



イベント報告 別館2階

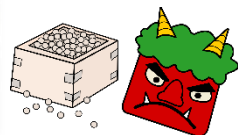
1日ごとに春の気配を感じ、桜の便りが届く季節となりました。

では別館2階のレクリエーションの様子をお伝えさせていただきます。

1月は「じゃんけん大会」を企画し、皆様の手と頭を使って、じゃんけんで勝った方がタオルを引っ張り、負けた方はタオルを取られない様に押さえる。あいこになったら万歳をする。勝ち抜き戦をして優勝争いをする。の3種類のゲームをして楽しんで頂きました。

2月は「鬼退治玉入れ」を催して、大きな鬼の絵を描いたボールを入れて、ボールが多く入った方が勝ちとなります。さんご対ひすいのユニット対抗をして、勝者はさんごチームでした。皆様とてもハッスルされていました。

3月は「春だ！体をリフレッシュ！」と題して、4人1組になり皆様の腿の上に四角い段ボールを乗せてご自身の足を動かしてボールを転がすゲームをして体を動かし、その後は美味しいおはぎ・ねりきり・水ようかんを食べて春を感じて頂きました。



イベント報告 別館3階

1月は御嶽山に初詣に行ってきました。久しぶりの生の神社に皆様、目を輝かせながら参拝されました。「これがいつもの正月やわ」と何気ない一言が心に響いた三が日でした。

2月ですが、「今年の鬼は一味違っぜ」をコンセプトに職員が本気の鬼メイクを施し、皆様に豆まきをしていただきました。「あんだ〇〇さんやん」と皆様に正体がバレていましたが、元氣よく豆を投げていただきました。中には鬼を囲むように豆を投げていた方もいらっしゃいました。3月は末から4月上旬にかけて桜の開花予報がされています。それに合わせて花見に行きたいと思っています。



グループホーム

3月に入り暖かい日が増えて屋外に出るのが楽しみな季節になりました。
2025年のグループホームは、初詣で生駒神社へ参拝しに行きました。

2月には節分の日には豆まきをし、巻き寿司に見立てたロールケーキを召し上がっていただきました。

3月にはひな祭りでフルーツポンチを作ったり、ホワイトデーでミスタードーナツをご利用者様と一緒に買いに行きました。どれにしようかと選んでいたが、皆さまで召し上がられました。施設の畑では、昨年皆さまに植えていただいたお野菜も立派に育ち、季節の恵みを召し上がっていただきました。昨年はキャベツが太ぶりに育ち豊作であったため、回鍋肉を作り、大好評をいただきました。いろいろな季節行事を楽しんで頂いております。

桜の時期にはお花見に見に出かける予定です。



デイサービス

デイサービスのレクリエーションは、個人個人で制作するものもありますが、皆で何日もかけて力を合わせて製作するものも多数あります。今回で言いますと「枝垂桜」です。何時も壁画や窓画で平面なものが多いのですが、今回は立体的に垂れているリアルを求めて本物の木に括り付けています。ご利用者の皆様も最初は、何になるのか分からないまま想像を膨らませながら、進めて下さいました。季節感を感じていただけるものを、少し早い時期から取り組み、その時期に合うようにし、そして季節感を味わえ、間に合うように作成しています。又、機会がありましたらデイサービスご利用者の皆様の力作をご覧くださいませ。

次は「蒲公英（たんぽぽ）」の制作に取り組んでおります。乞うご期待です。

